

# 竹内 孝之／TAKEUCHI Takayuki

---

## 業績・参加研究会一覧

### 2007 年度

---

#### 所内業績

##### <研究会>

- ・ 機動「返還後 10 年の香港政治 (※1)」研究会 (主査)  
【最終成果】竹内孝之著『返還後香港政治の 10 年』(機動分析レポート No. 7)2007 年 7 月刊
- ・ 経常「アジア諸国の動向分析 (※2)」(委員<<台湾政治・対外関係>>)
- ・ 基礎「台湾総合研究Ⅱ－民主化後の政治 (※3)」研究会(1 年目)(委員)
  - ・ (※1) 返還後 10 年の香港政治
  - ・ (※2) アジア諸国の動向分析
  - ・ (※3) 台湾総合研究Ⅱ－民主化後の政治

### 2006 年度

---

#### 所内業績

##### <研究会>

- ・ プロジェクト「アジア諸国の動向分析」(委員<<台湾政治・対外関係>>・<<香港>>)  
【最終成果(1)】共著「2006 年の台湾：スキャンダルを潜り抜けた陳政権」『アジア動向年報 2007』2007 年 5 月刊  
【最終成果(2)】「2006 年の香港：公民党の結成と民主派行政長官候補の擁立」同上

##### <他業績>

- ・ 「台湾独立のレトリック：国家統一委員会・国家統一綱領の「終止」と中国国民党の「台湾論述」(※4)」(『アジア研ワールド・トレンド』第 130 号、2006 年 7 月)
- ・ *Integration under 'One Country, Two Systems' : The Case of Mainland China and Hong Kong*, IDE Discussion Paper No. 70, Aug 2006
- ・ (監修)“Taiwan : Ruling Party Bugged Down by Conflict (※5)” (joint authorship), in 'Yearbook of Asian Affairs 2006' (English edition), IDE, 2007

## 所外業績

- ・ 「日本的 FTA 外交 (※6)」南華大学亜太研究所・遠景基金会主催『日本與亜太國際學術研討会 (※7)』(2006 年 11 月 25 日(土)台湾・台北市にて開催)にて発表(繁体字中国語)  
※当該論文は、PDF ファイルの 91~98 頁。他の論文と同一ファイルに収録されている。
  - ・ (※4) 台湾独立のレトリック：国家統一委員会・国家統一綱領の「終止」と中国国民党の「台湾論述」
  - ・ (※5) Taiwan：Ruling Party Bogged Down by Conflict
  - ・ (※6) 日本的 FTA 外交
  - ・ (※7) 日本與亜太國際學術研討会

## 2005 年度

---

### 所内業績

#### <研究会>

- ・ 重点「東アジア FTA 構想と日中間貿易投資」研究会(2 年目)(委員)  
【最終成果】「中国・香港 CEPA と東アジア FTA 構想」(玉村千治編『東アジア FTA と日中貿易』アジ研選書 No. 4、2007 年 2 月刊)
- ・ プロジェクト「アジア諸国の動向分析」(委員<<台湾政治・対外関係>>)  
【最終成果】共著「2005 年の台湾：泥沼化する与野党の対立」『アジア動向年報 2006』2006 年 5 月刊  
【備考】2006 年度に上記成果の英文化を行った。

#### <他業績>

- ・ 「中国による反国家分裂法制定と台湾野党党首の中国訪問」(『アジ研ワールド・トレンド』第 119 号、2005 年 8 月)[概要]
- ・ 「最後の国民大会と台湾の憲法改正問題」(同上)[概要]

### 所外業績

- ・ 「アジアは一つになれるか？—ASEAN 型『統合』からの脱却の必要性」(『東亜』第 463 号、(財)霞山会 2006 年 1 月)

## 2004 年度

---

### 所内業績

#### <研究会>

- ・ 機動「台湾の 2004 年総統選挙と新政権の課題」研究会(幹事) <<03 年 12 月~04 年 5 月実施>>  
【最終成果(1)】「対中国政策-対中関係の改善と国際参加の模索-」佐藤幸人・竹内孝之編『陳水扁再選-台湾総統選挙と第二期陳政権の課題-』(アジ研トピックレポート No. 51)  
【最終成果(2)】「総統選挙後の混乱と今後の政治情勢」同上
- ・ 重点「東アジア FTA 構想と日中間貿易投資」研究会(1 年目)(オブザーバーとして原稿執筆)  
【中間報告書】「第 9 章 東アジア FTA 構想と香港および台湾(※5)」玉村千治編『東アジア FTA 構想と日中間貿易投資』

- ・ プロジェクト「アジア諸国の動向分析」(委員<<台湾政治・対外関係>>)  
【最終成果】共著「2004年の台湾：陳水扁総統の再選と台湾化の行方」『アジア動向年報2005』2005年5月刊

### <他業績>

- ・ 「中台関係—直接対峙から多国間関係における競争へ—」(『アジア研ワールド・トレンド』第108号、2004年9月)
- ・ 「台湾立法委員選挙—野党の勝利は本物か?—」(『アジア研ワールド・トレンド』第114号、2005年3月)

### 所外業績

- ・ 「台湾WTO加盟後の対中政策手段とFTA外交」(『東亜』第443号、(財)霞山会 2004年5月)
- ・ 「一国兩制下における統合：中国大陸と香港を中心に」(『アジア研究』第50巻第3号、アジア政経学会 2004年)  
(※5) 第9章 東アジアFTA構想と香港および台湾

## 2003年度

---

### 所内業績

#### <研究会>

- ・ 機動「台湾の2004年総統選挙と新政権の課題」研究会(幹事) <<03年12月~04年5月実施>>
- ・ 地方連携「中国市場と福岡県中小企業の活性化策」研究会(委員<<10月~>>)  
【最終成果】「中国都市部の所得向上と日本食品市場」『中国市場と福岡県中小企業の活性化策-中国ファクターの活用』2004年3月刊(非売品)

### 所外業績

- ・ 学位論文(博士(政策科学)(同志社大学))「中華圏の統合と地域主義」2004年 (同志社大学図書室に所蔵)

## 入所以前(~2002年度)

---

### 所内業績

- ・ 「兩岸経済統合の政治的意義と障壁」(『現代中国』第75号、日本現代中国学会 2001年)
- ・ 「香港における財閥と政治の関係」(『同志社政策科学研究』第4巻第1号、2002年)
- ・ 学位論文(修士(政策科学)(同志社大学))「中華人民共和国の統一政策における経済関連手段」2000年(同志社大学総合政策科学研究科図書室に所蔵)